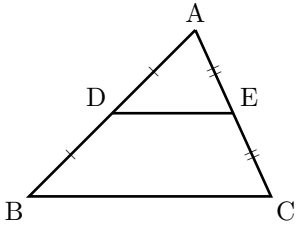


反射テスト 平面図形 証明 中点連結定理 01

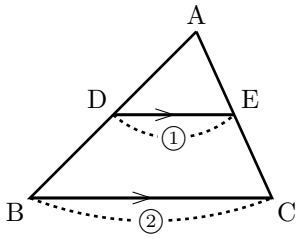
1. 下図を用いて、中点連結定理を証明したい。△ABC の AB, AC の中点を D, E とするとき、
 $DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$ を証明せよ。 (S級2分20秒, A級4分, B級6分, C級8分)



2. 下図を用いて、中点連結定理の**逆**を証明したい。「 $\triangle ABC$ のAB, ACの中点をD, Eとするととき、 $DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$ となること」の**逆**を証明せよ。

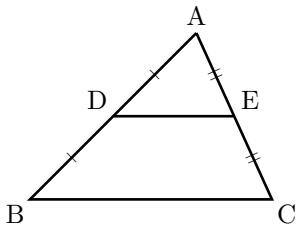
ちなみに、「 P ならば Q 」の**逆**は、「 Q ならば P 」である。

(S級2分30秒, A級4分, B級6分, C級8分)



反射テスト 平面図形 証明 中点連結定理 01 解答解説

1. 下図を用いて、中点連結定理を証明したい。△ABCのAB, ACの中点をD, Eとすると、
 $DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$ を証明せよ。 (S級2分20秒, A級4分, B級6分, C級8分)



★ 中点連結定理

△ABCのAB, ACの中点をD, Eとすると、

$$DE = \frac{1}{2}BC \text{ かつ } DE \parallel BC.$$

★ 二辺比夾角相等 相似な三角形に注目.

△ADEと△ABCにおいて、

$$AD : AB = 1 : 2. \quad (\text{仮定})$$

$$AE : AC = 1 : 2. \quad (\text{仮定})$$

$$\angle DAE = \angle BAC. \quad (\text{共通})$$

よって、二組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しいので、

$$\triangle ADE \sim \triangle ABC.$$

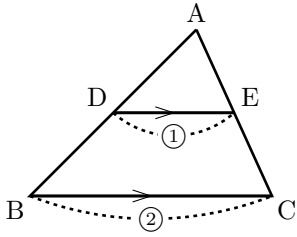
$$\text{対応する辺の比が等しいから、} DE : BC = 1 : 2. \quad \Rightarrow \quad DE = \frac{1}{2}BC.$$

対応する角が等しいので、 $\angle ADE = \angle ABC$.

同位角が等しいから、 $DE \parallel BC$.

以上から、中点連結定理が証明された。

2. 下図を用いて、中点連結定理の**逆**を証明したい。「 $\triangle ABC$ の AB, AC の中点を D, E とするとき、 $DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$ となること」の**逆**を証明せよ。
 ちなみに、「 P ならば Q 」の**逆**は、「 Q ならば P 」である。 (S級2分30秒, A級4分, B級6分, C級8分)



★ 中点連結定理の逆

$DE = \frac{1}{2}BC$ かつ $DE \parallel BC$ ならば、
 D, E はそれぞれ辺 AB, AC の中点である。

★ 二角相等 相似な三角形に注目。

$\triangle ADE$ と $\triangle ABC$ において、
 $\angle DAE = \angle BAC$. ($DE \parallel BC$ により同位角は等しい.)
 $\angle DAE = \angle BAC$. (共通)
 よって、二組の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle ADE \sim \triangle ABC$.

$DE = \frac{1}{2}BC$ であるから、 $DE : BC = 1 : 2$.
 よって、 $\triangle ADE$ と $\triangle ABC$ の相似比は $1 : 2$ であるから、
 $AD : AB = 1 : 2 \Rightarrow AD : DB = 1 : 1$.
 $AE : AC = 1 : 2 \Rightarrow AE : EC = 1 : 1$.
 ゆえに、 D, E はそれぞれ AB, AC の中点である。

以上から、中点連結定理の逆が証明された。